

○消防庁告示第一号

平成十六年消防庁告示第九号（消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式）第四の規定に基づき、昭和五十年消防庁告示第十四号（消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式）の一部を次のように改正する。

令和五年一月二十三日

消防庁長官 前田 一浩

次の表により、改正前欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分をこれに対応する改正後欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分のように改める。

別記様式第6

(その1)

不活性ガス（二酸化炭素、窒素、IG-55、IG-541）消火設備点検票（区画名：（設備方式：全域・局所・移動））

名称		防火管理者	
所在		防火立会者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日
点検者	氏名	社名	TEL
		所属会社	住所

点検項目	点検結果		措置内容
	種別・容量等の内容	判定不良内容	
酒貯蔵容器	周囲の状況		
火災容器	表示・標識		
※消火剤	容量	本	
高圧	容器弁	外形	
	安全装置	外形	
貯蔵	容器弁	電気形式	
	開放装置	ガス圧式	
低圧	液面計・圧力計	量	kg
	圧力警報装置	安全装置等	
	自動冷却機		
	放出弁	外形	
	開放装置	電気形式	
	ガス圧式		
	バルブ	種類	
	連結管・集合管		
起動用ガス	起動用容器	外形	
※ガス	容量	量	本
容器	弁	外形	
	安全装置	外形	
	開放装置	電気形式	
	容器		
	開放装置	電気形式	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択段のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - ※印のあるものは、(その5)に容器ごとの点検結果を記入すること。

別記様式第6

(その1)

不活性ガス（二酸化炭素、窒素、IG-55、IG-541）消火設備点検票（区画名：（設備方式：全域・局所・移動））

名称		防火管理者	
所在		防火立会者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日
点検者	氏名	社名	TEL
		所属会社	住所

点検項目	点検結果		措置内容
	種別・容量等の内容	判定不良内容	
酒貯蔵容器	周囲の状況		
火災容器	表示・標識		
※消火剤	容量	本	
高圧	容器弁	外形	
	安全装置	外形	
貯蔵	容器弁	電気形式	
	開放装置	ガス圧式	
低圧	液面計・圧力計	量	kg
	圧力警報装置	安全装置等	
	自動冷却機		
	放出弁	外形	
	開放装置	電気形式	
	ガス圧式		
	バルブ	種類	
	連結管・集合管		
起動用ガス	起動用容器	外形	
※ガス	容量	量	本
容器	弁	外形	
	安全装置	外形	
	開放装置	電気形式	
	容器		
	開放装置	電気形式	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択段のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - ※印のあるものは、(その5)に容器ごとの点検結果を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備 (その2)

選択 弁	本体	外形					
	開放装置	外形 電気式 ガス圧式					
操作管・逆止弁		外形					
標		機能					
起動装置	周囲の状況						
	手動式	操作箱					
起動装置	電源	指示灯					
	音響警報	起動用スイッチ 放出現・非常停止用スイッチ					
装置	保護	カバード					
	火災感知装置	専用	兼用				
警報装置	自動装置	自動・手動切替装置					
	緊急停止装置	AND回路制御機能					
制御	外形	警報					
	音響	警報					
制御	周囲の状況						
	電圧	計	V				
制御	閉閉器・スイッチ類						
	ヒューズ	電器	A				
制御	結線	接地					
	遅延	装置	秒				
制御	自動・手動切替機能						
	放出現	音響警報装置					
予備品							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択枚のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備 (その2)

選択 弁	本体	外形					
	開放装置	外形 電気式 ガス圧式					
操作管・逆止弁		外形					
標		機能					
起動装置	周囲の状況						
	手動式	操作箱					
起動装置	電源	指示灯					
	音響警報	起動用スイッチ 放出現・非常停止用スイッチ					
装置	保護	カバード					
	火災感知装置	専用	兼用				
警報装置	自動装置	自動・手動切替装置					
	緊急停止装置	AND回路制御機能					
制御	外形	警報					
	音響	警報					
制御	周囲の状況						
	電圧	計	V				
制御	閉閉器・スイッチ類						
	ヒューズ	電器	A				
制御	結線	接地					
	遅延	装置	秒				
制御	自動・手動切替機能						
	放出現	音響警報装置					
予備品							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択枚のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備 (その3)

配管等	管継手				
	支持金具・つり金具				
管等	閉止弁				
	安全装置				
配管の安全装置等	破壊板				
	排出措置				
消火剤等	排出措置				
	圧力上昇防止措置				
放出	表示形				
	噴射ヘッド				
防区	変更等				
	開口部の閉鎖装置				
防護区	電気で作動するもの				
	ガス圧で作動するもの				
防部分区	設定				
	消火剤排出措置				
保護区	表示形				
	警報装置				
隣接する措置	音響警報				
	音声警報				
非常電源	形				
	表示				
端子	電圧				
	装置				V
内蔵型	充電装置				
	接続				
周囲	状況				
	納箱				
ホース	ス				m
	リール				
等	ス				
	ズル				
表示灯・標識 (移動式)	閉弁				
	開弁				
耐震	措置				
	設置				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備 (その3)

配管等	管継手				
	支持金具・つり金具				
管等	閉止弁				
	安全装置				
配管の安全装置等	破壊板				
	排出措置				
消火剤等	排出措置				
	圧力上昇防止措置				
放出	表示形				
	噴射ヘッド				
防区	変更等				
	開口部の閉鎖装置				
防護区	電気で作動するもの				
	ガス圧で作動するもの				
防部分区	設定				
	消火剤排出措置				
保護区	表示形				
	警報装置				
隣接する措置	音響警報				
	音声警報				
非常電源	形				
	表示				
端子	電圧				
	装置				V
内蔵型	充電装置				
	接続				
周囲	状況				
	納箱				
ホース	ス				m
	リール				
等	ス				
	ズル				
表示灯・標識 (移動式)	閉弁				
	開弁				
耐震	措置				
	設置				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備 (その4)

総合点検									
全 域 放 出 方 式	警 報 延 延 置 置	秒	開 口 部 の 自 動 閉 鎖 装 置 等	起 動 装 置 ・ 選 択 弁	配 管 ・ 配 管 接 続 部	放 出 表 示 灯	警 報 装 置	起 動 装 置 ・ 選 択 弁	配 管 ・ 配 管 接 続 部
ノ ズ ル 開 閉 弁	ホ ー ス ・ ホ ー ス 接 続 部								
備考									
測定機器									
機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備 (その4)

総合点検									
全 域 放 出 方 式	警 報 延 延 置 置	秒	開 口 部 の 自 動 閉 鎖 装 置 等	起 動 装 置 ・ 選 択 弁	配 管 ・ 配 管 接 続 部	放 出 表 示 灯	警 報 装 置	起 動 装 置 ・ 選 択 弁	配 管 ・ 配 管 接 続 部
ノ ズ ル 開 閉 弁	ホ ー ス ・ ホ ー ス 接 続 部								
備考									
測定機器									
機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

附 則

この告示は、令和五年四月一日から施行する。